

石和川夏なき浪のよるくは水のほたるのかげぞながる、

金峯暮雪

久世三位通夏卿

日のかげは暮てもまばし色はれぬ雪ぞこがねの峯にかゞやく

酒折夜雨

冷泉中納言爲綱卿

暮ぬまのあらしはたえて酒折にまくらかるよの雨になるやと

白根夕照

中山大納言爲親卿

此夕のこる日かげははれていまむかふまらねの雪ぞくまなき

雜載

〔延喜式二十八兵部〕諸國健兒略○中 甲斐國五十人略○中

諸國器仗略○中 甲斐國甲一領、横刀三口、弓六十、張、征箭、册具、胡藤、册具。

相模國

相模國ハ、サガミノクニト云フ、東海道ニ在リ、東北ハ武藏、西ハ甲斐、駿河、南ハ伊豆及ビ海ニ至ル、東西凡ソ十四里、南北凡ソ十一里、其地勢ハ、相模川國ノ中央ヲ貫流シテ、自ラ東西ニ兩分シ、東部ハ概ネ平坦ニシテ、其南方ニ於テ、僅ニ丘陵ノ起伏スルヲ見ルノミ、西部ハ山嶽重疊シ、殆ンド平坦ノ地ナシ、而シテ三浦半島ハ東南ニ突出シテ、實ニ東京灣ノ右翼ヲ爲ス、此國ハ古ヘ國府ヲ大住郡ニ置キ、アシガラノカビ、アシガラノシモ、ヨロギ、オホノミ、ユカハ、タカクラ、カマ、ヒウラ足上足下餘綾、大住、愛甲、高座、鎌倉、御浦ノ八郡ヲ管シ、延喜ノ制、上國ニ列ス、後世國ノ西北隅ノ一部ヲ分チテ津久井縣ト稱シ、恰モ郡ノ如クセシガ明治維新ノ後、餘綾、大住ノ二郡ヲ合シテ中郡ト號シ、津久井縣ヲ廢シテ津久井郡ト稱シ、新ニ横須賀市ヲ設ケテ、一市八郡ト爲シ、神奈川縣ヲシテ之ヲ治セシム、